

全国重症心身障害児（者）を守る会

第34回 関東・甲信越ブロック大会 in新潟 実施要綱

テーマ： <重症児者と共に変化する時代に挑戦！！その先に明るい未来が>

目的： 全国重症心身障害児（者）を守る会は今年結成60周年を迎えました。昭和39年の草創期より社会の理解も何ら施策もない時代、重症児者の幸せを一途に願い、故北浦雅子会長をはじめともに取り組んでこられた多くの諸先輩たちに心から感謝申し上げます。

これからの時代は、私たちがその歴史を学びながら、守る会の三原則を遵守し、歴史の大きな分岐点ともいわれるこの時を理解し、お互いに交流を深めながら若い人たちと共に前進する大会にしていきましょう。

期 日： 令和6年11月16日（土）～17日（日）

場 所： NASPAニューオータニ

住 所 〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢2117-9

電 話 025-780-6111

内 容： 式典、基調講演、シンポジウム、懇親会

主 催： 全国重症心身障害児（者）を守る会関東・甲信越ブロック
新潟県重症心身障害児（者）を守る会

後 援： 新潟県・湯沢町
新潟県社会福祉協議会・湯沢町社会福祉協議会

参加者： 関東・甲信越在住の重症心身障害児者とその家族、一般参加者 約250名
施設関係者 約40名
教育関係者 約10名
合 計 約300名
(宿泊予定者・約250名)

[11月17日(日)]

8:30～ 9:00 受付

9:00～10:30 シンポジウム(質疑応答を含む)
司会進行()

1. 入所施設におけるコロナウイルス感染症等の取り組み

(独) 国立病院機構新潟病院

療育指導室 室長 木明香子氏

2. 医療的ケア児等に対する取り組み

(社) 長岡福祉協会 長岡療育園

医療的ケア児者アドバイザー 桑原拓氏

3. 特別支援教育の新たな取り組み

新潟県立東新潟と区別支援学校

教頭 細川顕司氏

10:30～10:40 休憩

10:40～11:20 新潟県の防災について

テーマ 災害時の備えと対応

講師 新潟県防災局防災企画課長 堀川健一氏

11:20～11:40 意見発表

1. 入所者代表

2. 在宅者代表

11:40～11:45 次回開催県あいさつ

群馬県支部長 吉田英子

11:45～11:50 閉会のことば

(解散)

日 程

[11月16日(土)]

12:00～13:00 受 付

13:00～13:40 式 典 (司会・新潟県)
開会の言葉、主催県挨拶、主催者挨拶、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露

13:40～14:00 休 憩

14:00～15:00 基 調 講 演
「 全国守る会の理解を深めるために 」
～親の会の歴史とこれからの活動のあり方～
講 師 全国重症心身障害児(者)を守る会
顧 問 古 川 英 希 氏

15:00～15:10 休 憩

15:10～16:20 中 央 情 勢 報 告
講 師 社会福祉法人 全国重症心身障害児(者)を守る会
理 事 長 井 浩 康 氏

18:30～20:30 懇 親 会